

〈企画展〉
Special Exhibition

3.11 現場の事実×心の真実

生活の、 あとと、先

「ごみ」と災害

On the Scene : The Reality of 3/11
"Garbage" and Disasters

災害時に欠かせない仕事の一つ、「廃棄物処理」。
思いがけず「ごみ」となった無数の人びとの暮らしの跡は、
どこへ行くのだろうか？

展示期間

2025年3月1日〔土〕～7月31日〔木〕

展示場所

せんだい3.11メモリアル交流館（地下鉄東西線荒井駅舎内（仙台駅から13分））

開館時間

10時～17時 休館日／毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）、祝日の翌日（土・日曜日、祝日を除く）、年末年始

主催／せんだい3.11メモリアル交流館 企画協力／仙台市環境局

入館無料



「ごみ」とは何か

大規模災害で廃棄物となるものには、大切に使われていたもの、思い出の詰まったもの、生活に欠かせなかったものが多く含まれ、それらをごみやがれきと呼ばれることに深い悲しみを感じる当事者の方が少なくありません。人びとの「生活の跡」が次の場所へと運ばれていくことには、大きな痛みを伴います。

しかし、廃棄物処理の現場を紐解くと、そこには「ごみ」や「廃棄物」といった言葉のイメージを超えた眼差しがありました。災害で「ごみ」となった「もの」はどこへ行くのか。東日本大震災後の記録や、現場を担当した人の言葉から、ごみと災害について考えます。

What is "Garbage"?

The things that become waste as a result of a large-scale disaster includes many things that were used with care, things filled with memories, and things that were essential to daily life, and many people involved feel deep sadness when they hear these things called garbage and debris. It is very painful to see the "traces of people's lives" being carried off to some other place. However, when we take a deeper look into the waste disposal sites, we see a perspective that goes beyond the image of words like "garbage" and "waste." Where do the "things" that become "garbage" in a disaster go? Based on records after the Great East Japan Earthquake and the words of people in charge at the site, we will think about garbage and disasters.

関連企画

●会場・集合場所・申し込み／**せんだい3.11メモリアル交流館** ※裏面参照

ワケルくんバスで行く、おとなの工場見学会

もっと知りたい!わたしたちの「ごみ」のこと。プラスチックごみはどうやって次に生かされるの?環境局のワケルくんバスで、プラスチック資源を選別・圧縮梱包する工場「J&T環境株式会社」(宮城野区)を見学。座学もあります!

- 日時／2025年5月30日[金] 9:30-12:00
- 定員／20名程度[申込先着順]
- 参加費／無料
- 申し込み／5月6日[火]10:00より、メールまたは電話で

はじめてのコンポスト講座

生ごみが美味しい野菜やハーブを育てる堆肥に変身!ペランダなどでも使用できるバグ型コンポスト・LFCコンポストを使った講座です。循環を体験できる種まきワークショップ付き。コンポストを知って、捨てない暮らしの第一歩を!

- 日時／2025年6月1日[日] 10:00-12:00
- 定員／15名程度[申込先着順]
- 講師／tsugiコンポスト部(LFCコンポストアドバイザー)
- 参加費／500円[種まきをしたプランターお持ち帰り]
- 申し込み／5月6日[火]10:00より、メールまたは電話で

市バスに乗って「深沼ビーチクリーン」を体験!

毎月第2日曜日に開催の荒浜地区海岸清掃「深沼ビーチクリーン」。交流館で仙台の海辺の立体地図を見てから市営バスへ。道中を交流館スタッフが案内します。希望者は、現地解散も可!

- 日時／2025年6月8日[日] 9:30-13:00
 - 定員／10名程度[申込先着順]
 - 参加費／無料[別途バス代往復480円]
 - 申し込み／5月6日[火]10:00より、メールまたは電話で
- ※フカヌマビーチクリーンFacebook
<https://www.facebook.com/fukanumabeach/>

ワケルくんバスで行く、子どもの施設見学会

仙台市の約7割の下水を処理する東北最大の下水処理場・南蒲生浄化センターでは、汚れを洗ませる処理や微生物分解などの処理を経て、きれいになった下水を海に放流しています。さあ、放流口も見に行こう!夏休みの自由研究はこれで決まり!

- 日時／2025年7月29日[火] 9:30-12:00
- 定員／30名程度[6才以上の子ども+同行の大人]
- 参加費／無料
- 申し込み／7月8日[火]10:00より、メールまたは電話で

せんだい3.11メモリアル交流館の2025年3月11日[火]

せんだい3.11メモリアル交流館では、東日本大震災から14年となるこの日、献花台を設置し、19時まで開館します。

わたしたちの暮らしは、たくさん「もの」と共にある。
共に暮らした「もの」たちは、未来のいつか、「ごみ」になる。
誰かの家からやってきた「ごみ」。それは昨日まで誰かが使っていた「もの」。
災害が起こると、多くの「もの」が集まって、巨大な「ごみ」の山ができる。
人の暮らしのカタマリ。でも、忘れられたカタマリ。
途方もない「生活の跡」と、向き合った人たちの物語。



Our lives are filled with many "things." The "things" we live with will become "garbage" someday in the future. "Garbage" that came from someone's house. "Garbage" that someone was using until yesterday. When a disaster occurs, a lot of "things" gather together and form a huge mountain of "garbage." A pile of people's lives. Yet, a pile that everyone has forgotten. This is the story of the incredible "traces of people's lives" and the people who came face to face with it.

生活の、あとと、先

あなたの生活には、たくさんの「もの」が必要だ。

その中で、要らなくなったもの、使い終わったもの、食べられなくなったものが「ごみ」になる。

これはあなたにとって当たり前の「ごみ」。

集積所に出しておけばいつの間になくなっていく「ごみ」。

大規模な災害が起きると、あなたの生活を守るたくさんの「もの」が「ごみ」になる。

家が、家具や家電が、あなたや家族の想いが詰まった「もの」が、あなたが判断を下せないうちに「ごみ」になる。

片付けないといけないのに、気持ちの整理が必要で、気力と体力が奪われていく「ごみ」に。

生活の跡として捨てられる「ごみ」と、生活から突然に切り離され、後に残された「ごみ」。

その両方を収集し、分別し、焼却し、埋め立て、再び必要な「もの」に還らせるプロがいる。

日常でも災害時でも、そのプロたちは最善の方法を考え、あなたの生活を守ろうと必死だ。

災害のあと、あなたの、あなたの家族の、被災した地域が、少しでも早く先に進めるように。

そして同時に、あなたの、あなたの家族の、あなたの地域の生活環境が快適であるように。

この企画展を通し、あのとき「廃棄物処理」に携わった仙台市環境局職員の現場の事実と、

今に繋がる心の真実を知ってください。

せんだい3.11メモリアル交流館



せんだい3.11メモリアル交流館

Sendai 3.11 Memorial Community Center

地下鉄東西線荒井駅舎内

〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井字沓形85-4

Tel / 022-390-9022

E-mail / office@sendai311-memorial.jp

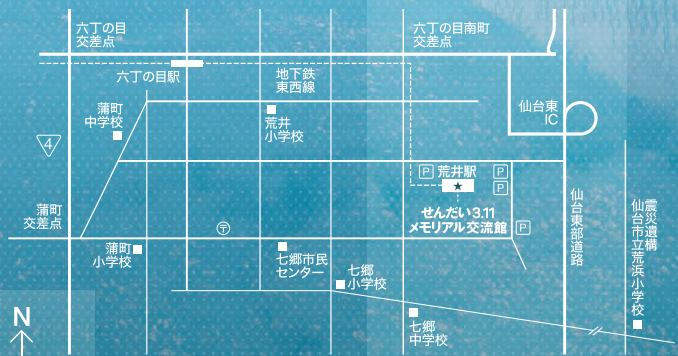
Web / https://sendai311-memorial.jp/

○開館時間 / 10:00 - 17:00

○休館日 / 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)
祝日の翌日(土・日曜日、祝日を除く)、年末年始

○アクセス / 仙台空港から… 仙台空港アクセス線仙台行きで25分、仙台駅で地下鉄東西線に乗り換え
仙台駅から… 地下鉄東西線荒井駅行きで13分

※お車で越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用ください ※バイク・自転車でお越しの方は、荒井駅駐輪場(有料)をご利用ください



内容構成・映像ディレクション / 谷津 智里 (Bottoms) 空間構成 / 大沢 佐智子 パネルデザイン / 桑原大輝 [JIG] ヴィジュアルデザイン / 伊藤典博、安保満香
映像 / 佐藤 太一 制作アドバイス / 八巻 寿文 製作 / FACTORY・K